

2016 年度比較経済体制研究会夏季研究大会

京都大学経済研究所共同利用・共同研究拠点 平成 28 年度プロジェクト研究
「移行経済における市場の質・政府の質に関する国際比較研究」共催

日程：9 月 6 日（火）～7 日（水）

場所：大阪大学豊中キャンパス（6 日）、京都大学経済研究所（7 日）

1 日目：9 月 6 日（火）13：00～19：00

大阪大学豊中キャンパス 言語文化研究科棟 2 階大会議室

13：00～14：30

第 1 セッション「自由論題 1」

座長：林裕明（立命館大学）

報告者：小林拓磨（京都大学）「中国における製造業の立地に関する一考察」

報告者：里上三保子（京都大学）

「1990 年代のドイツ東部諸州における労働市場政策の展開とその帰結」

コメント：藤原克美（大阪大学）、小西豊（岐阜大学）

16：00～19：00

メインセッション「EU は解体に向かうのか、統合の深化・拡大は終了したのか」

座長：田中宏（立命館大学）

報告者：遠藤乾（北海道大学）「欧州複合危機の行方—ブレクジット後の EU」

報告者：星野郁（立命館大学）

「EU はどこに向かうのか？—ユーロ危機、難民危機、英国の離脱が意味するもの」

報告者：田中宏「ブリュッセルのハイエク対ポランニー」

コメント：吉井昌彦（神戸大学）、溝端佐登史（京都大学）

2日目：9月7日（水）10：00～17：30

京都大学経済研究所1階大会議室

10：00～12：00

第2セッション「自由論題2」

座長：ビクトル・ゴルシコフ（開智国際大学）

報告者：岩崎一郎（一橋大学）

「危機と復興の移行経済：マクロ経済成長決定要因のメタ分析」

報告者：徳永昌弘（関西大学）「ロシア北極圏の環境：言説分析」

コメント：小西豊（岐阜大学）、ビクトル・ゴルシコフ

13：00～15：00

第3セッション「移行国における市場の質・政府の質に関する国際比較」

座長：溝端佐登史（京都大学）

報告者：林裕明（立命館大学）「ロシアにおける中間層の変容」

報告者：横川和穂（神奈川大学）「ロシアにおける公共サービスの提供と地方財政」

他交渉中

コメント：徳永昌弘（関西大学）

15：30～17：30 特別セッション

座長：岩崎一郎（一橋大学）

報告者：Olga Kupets (Kiev-Mohyla Academy University)

"Occupational shifts and educational mismatch in a transition economy: Evidence from Ukraine"

コメント：林裕明（立命館大学）、横川和穂（神奈川大学）